課長	係 長	担当者

(様式第1号)

公共基準点使用承認申請書

令和 年 月 日

豊島区長様

申請者 住所 (所在地)

氏 名 (事業所名・代表者名)

電話番号

担当者

公共基準点管理保全要綱第5条第1項の規定により豊島区公共基準点の使用について、 下記のとおり申請します。

(由)	用目的	•用地測	量(地	責 更正	: 分	筆•′	合筆登記	土地耳	文引)				
(文)	נים בו לד	·その他())					
使)	用期間	令和	年	月	_ 日 	カゴ	ら令和	年	月	日	まで		
測]	量地域	豊島区	<u></u>				丁目		番(地))		号	地先
	用する												基準点 計
公共	基準点												fi 点
	量方法	トラン	 ノシット	• F	<u>ー</u> ータ <i>バ</i>	レス・	テーション	• そ	 の他()
測	名 称												
測量請負者	代表者							_					
負 者	武士地												
	所在地	電 話						FAX	X				
備	考												

課	Ę.	係	長	担当	者

(様式第3号)

公共基準点使用報告書

令和 年 月 日

豊島区長 様

報告者 住 所 (所在地)

氏 名 (事業所名・代表者名)

豊島区公共基準点の使用結果を下記のとおり報告します。

使	用目的									
使	用期間	令和	年	月	日から令和	年	月	日まで		
測	量地域									
	用した								計	点
使用	承認番号	承認番	号		号					
測	名称									
量請負者	担当者									
負者	所在地	TEL					FAX			
	用結果 面参照)	機能していない・失点していた基準点・・・ 観測していない基準点・・・ ・ほか添付資料(観測手簿、精度管理表、測量図、現況報告書)のとおり								
特	記事項	(故障点、異常点の状況を記載)								

★報告書の例 一点使用、復元などの場合は閉合差などの精度管理で評価できないので、このような報告書を想定しています。

1A251 失点 (71.030) 失点していたり、機能していない ものはそのことが分かるように表 記してください(基準点があるの に観測していないとみなし、再観 測を指示することがあります)

点間・内角の座標上の値と観測値が 分かるように表記します。公共座標 の場合観測値を補正したもの(平面 直角座標)に変換し比較します。

(89.205) (177-40-9) 1A203 89.201 177-39-55

(64.696) 64.699 1A204

<u>座標の一覧を付けてください(報告書に</u>別の形で添付してあってもよい)

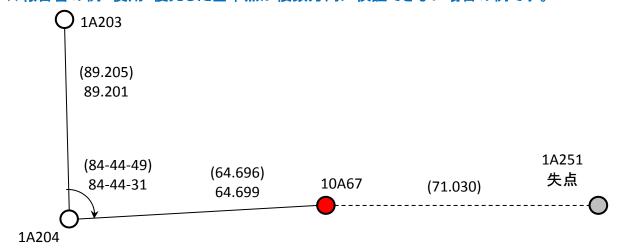
<u>観測の成果から、検証点の座標計算を</u> している場合は、その計算値と管理し ている値とを比較します

	Х	Υ
1A203	-29000.000	-9xxx.xxx
1A204	-29000.000	-9xxx.xxx
1A251	-29000.000	-9xxx.xxx
10A67	-29000.000	-9xxx.xxx

観測値から平均化した場合

<u> </u>	J J D O C J F	
10A67	-29000.000	-9xxx.xxx
差	0.002	-0.004

★報告書の例 使用・復元した基準点が複数方向に検証できない場合の例です。



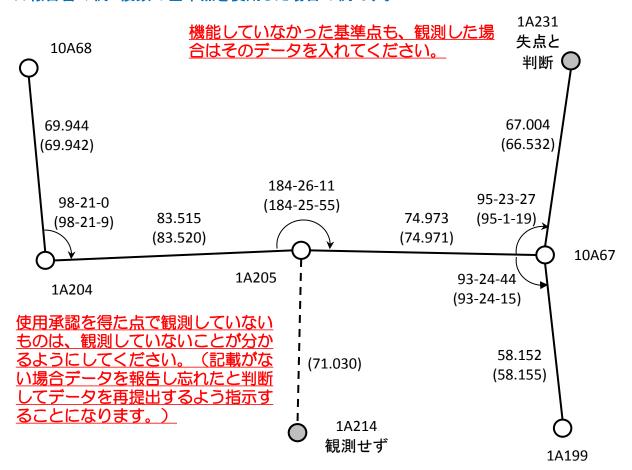
10A67

	Χ	Υ
1A203	-29000.000	-9xxx.xxx
1A204	-29000.000	-9xxx.xxx
1A251	-29000.000	-9xxx.xxx
10A67	-29000.000	-9xxx.xxx

計算していれば、 1A203,1A204を既知点とした 場合の放射法で計算される座標値 と比較します。

<u>観測値から放射法で計算した場合</u>					
10A67	-29000.000	-9xxx.xxx			
差	-0.003	0.004			

★報告書の例 複数の基準点を使用した場合の例です。



<u>座標の一覧を付けてください(報告書</u> <u>に別の形で添付してあってもよい)</u>

	X	Υ
10A67	-29000.000	-9xxx.xxx
10A68	-29000.000	-9xxx.xxx
1A199	-29000.000	-9xxx.xxx
1A204	-29000.000	-9xxx.xxx
1A205	-29000.000	-9xxx.xxx
1A214	-29000.000	-9xxx.xxx
1A231	-29000.000	-9xxx.xxx

閉合差を計算している場合は記載してく ださい

閉合差の検証

10A68~1A199					
0.016m					
相対精度 1:17,912					

報告事項があれば記載してください

報告事項

1A236の周辺は舗装が新しくなっていて、そのときの工事で一度取れていると考えられる。

座標値と観測値の比較は図中の表記でなく、一覧表の形でもよい。

	観測値	座標値
10A68~1A204	69.944	69.942
1A204~1A205	83.515	83.515
1A205~10A67	74.973	74.931
10A67~1A199	58.152	58.155
∠10A68~1A204~1A205	98-21-0	98-21-9
∠1A204~1A205~10A67	184-26-11	184-25-55
∠1A205~10A67~1A199	93-24-44	93-24-15
10A67~1A199	× 67.004	66.532
∠10A68~1A204~1A205	× 95-23-27	95-1-19